

2022年度資金分配団体 【PO4年目研修】 ビデオ学習用課題

資金分配団体名 :

名前 :

確認者(JANPIA担当) :

事後評価【第1部】 事後評価の全体像、点検・検証の概要

説明：JANPIA 根尾／竹之下・後藤

受講済み

1. 事後評価のポイントなどを聞いた上で、実行団体、および資金分配団体の評価計画・事業計画と、どのように向き合えば良いと考えますか。

-
2. 点検・検証について、新しい考え方・整理について、どのような感想を得ましたか。実行団体の状況を踏まえ、メリット、デメリットや、やりやすさ、難しさなどを考え、記載してください。
-

事後評価【第1部】事後評価の基礎について

講師：新藤健太様 日本社会事業大学

今田克司様 千葉直紀様 CSOネットワーク

受講済み

1. 様々な事例や手法を聞いて、やってみたいこと、参考になったことを記載してください。

やってみたいこと

・

・

・

参考になったこと
(やるかどうかは、ひとまず別とする)

・

・

・

2. 1で選んだ中で、特に大事にしたいこと、その理由について教えて下さい。

事後評価【第2部】包括的支援プログラムの評価、非資金的支援の成果測定

講師：今田克司様 千葉直紀様 CSOネットワーク

受講済み

1. 第2部で学びとなった内容を教えて下さい。

-
-
-

2. 自団体(資金分配団体)の特徴や成果など、見える化が進んできたかと思います。その上で、改めて明らかになった成果はどんなところか、あるいはまだ評価・成果として記載できない部分があれば、それぞれ記載してください。

成果としてとらえられる部分

-
-
-

まだ、評価しきれていない部分(課題と感じている部分)

-
-
-

3. 非資金的支援の「こだわりポイント」の成果について、評価報告書等にどのように記載しようと思いますか。また事業報告会、情報発信等の実施は検討していいますか。最終報告に向けてどのような「工夫」を考えていますか。

1. ゴールの分類として 6 つのフレームワークが紹介されましたが、その考え方や内容は、実行団体の伴走支援にどのように活用できそうですか。イメージできた部分や、取り組んでみたいと思ったことを、具体的に記載してください。

2. 講義を全て聞いたあと、実行団体、資金分配団体のそれぞれをどのように変化させていきたいと思いましたか。残りの休眠預金事業の期間を、POとしてどのように動くことにしますか。